

企業秘話
その6

最高の仲間





実は個人
プレイなの
である



もっと
言えば、

王国はチー
ムプレイで
はない



そして
時に仲間
に頼る

ごめん
お礼

ありがとうございます



個人を生か
しながら

俺に
まかせろ

やべー

仲間を助
ける



これぞ**尽芭**の
生き方そのも
のである

……その
尽芭には



少年時代に
最高の仲間
(友人)がいた



おし、
尽芭やん
一緒に帰るか？

尽芭じんぱの心は
熱あつくなって
しまう

その名前を
口にする
だけでも

うん！





俺、それ欲しい！

おー
ええよ



わっ…
マリヤ先生の服がない…



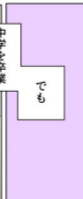
ありがとっ

ってな
感じで



中学を卒業してから

ある事情から
2人の仲は
遠ざかって
しまった



でも



俺たちの友情
は変なところ
から始まった



ところが—



え！
あたし
知ってるよ

そのマーくん
って人の彼女と
仲良いもん！



互いに
敵対する

族のアタマ
だったからだ



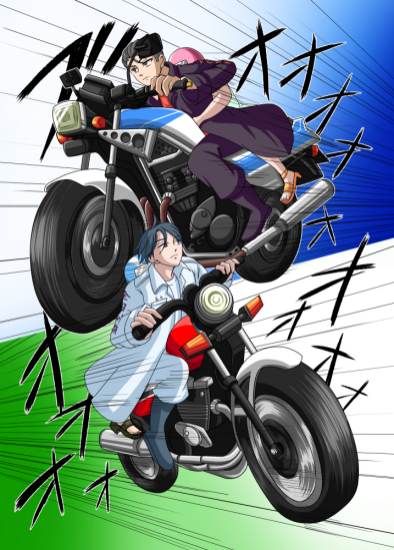
お互いの彼女
どうしが友達
関係にあった
事から

再会が叶った



今度話して
みようか？

マジ!?
会いたい!









仕事の合間を
見つけては



それからは
互いの集会
の合間や



2人で
スピード争い



自由奔放に
暴れたい放題

心の底から
「ダチ」と呼べ
る仲間と



楽しかった

あれは本当
に楽しかった



そんな
ある日



あゝ…まあ
そうやなあ



なあ…
俺たち

いい加減、
ケツモチに気を
使ってもらえ
よな



やけん…
そろそろ







土曜18時に
いつものところ
集合な

遅れん
ように

だけど
マーくんは
来なかった

待っても

待っても

来なかった



いや：
来れな
かった

その約束
を果たす
前に

交通事故で
亡くなって
しまったのだ





永遠に



そして

彼は尽芭てんぱの前から
消えた



いや…
それは違う



マーくんは
生きている

今もこれから
先もずっと
尽芭てんぱの心の中に…

なぜなら…
マーくんは
尽芭てんぱが王国を築
き上げるための

必要不可欠な
心の中の最高の
「ダチ」…仲間と
してしっかり
生きている